

令和6年度 1年次 教科シラバス

教科	科目	単位数	学年次	集団
情報	情報Ⅰ	2	1	1年次全クラス

使用教科書	副教材等
実教出版 最新情報Ⅰ	最新情報Ⅰ 学習ノート（実教出版） プログラミング入門Python編（数研出版）

科目の目標
情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成することを目指す。 (1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人とのかかわりについて理解を深めるようにする。 (2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と除法技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。 (3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	情報と情報技術を活かした問題の発見・解決等の方法や情報化の発展が社会の中で果たす役割や影響、情報に関する法律・マナー、個人が果たす役割や責任等について情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し、情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付けていること。
② 思考・判断・表現	様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見出す力や、問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けていること。
③ 主体的に学習に取り組む態度	情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度を身に付けていること。

評価方法
記述の点検、確認、分析 行動の観察、確認、分析 （定期テスト、小テスト、ワークシート、プリント、ポートフォリオ等）

学習計画						
月	単元名	使用教科書 項目	単元や題材など内容の まとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	情報社会と 問題解決	情報社会	情報の特性やモラル・マナーを考える		○	
		情報社会の法規と権利	法規と情報の関係や個人情報の考え方を身に付ける	○	○	
5		情報技術が築く新しい社会	社会の中の情報システムや技術について考える		○	○
		情報システムの構成	コンピュータの構成や動作、ソフトウェアについて理解する	○		
6	コミュニケーションと 情報デザイン	情報のデジタル化	アナログとデジタルの違い、2進法、単位を理解する	○		
		メディアとコミュニケーション	メディアの特性やコミュニケーションの形態を考え理解する	○		
7		問題解決	問題の発見・課題・解決に向けて考える		○	○
		情報デザイン	情報発信の方法や仕組みを理解する	○		
		情報デザインの実践	WEBページの作成を通して理解する	○		
9	コンピュータと プログラミング	プログラミングの方法	アルゴリズムを考えプログラミングについて理解する	○		
		プログラミングの実践	VBAを使用し、計算や配列などデータを効率よく利用する方法を理解する	○	○	○
10		モデル化	モデル化の考え方を理解する		○	
		シミュレーション	サイコロの出目モデルを作成し、シミュレーションを行う	○	○	
1	情報通信ネットワーク とデータの活用	通信ネットワーク	ネットワークの構成を理解する。	○		
		情報セキュリティー	セキュリティーについて役割と対策を理解する	○	○	
2		データの活用	データ活用が問題解決に役立つことを踏まえ、収集方法や分析方法を理解する	○	○	○